学校番号	４１６

令和３年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理B	単位数	2単位	年次	3年次
使用教科書	新詳地理B（帝国書院）　地歴高等地図（帝国書院）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ、世界の中の日本を常に意識し、系統別に地理的事象を学習する。
・常に地図帳を活用し、地名の位置確認を徹底的に行う。
・学習指導要領改訂を受けて、自ら学ぶスキルを身に付ける。
・ICT を積極的に活用し、生徒の理解を深める。
・グループワークなどを定期的に用い、生徒の主体性・判断力・表現力を養う。
・今起こっているコロナウイルスによるパンデミックなどに関連し、過去の事例に学ぶべきものにも注目する。

2　学習の到達目標

現代世界の地理的な諸課題を地域性や歴史的背景、日常生活との関連を踏まえ考察し、現代世界の地理的認識を養うとともに、地理的な見方や考え方を培い、国際社会に主体的に生きる社会人としての自覚と資質を養う。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c：資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	現代世界の地理的事象に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究するとともに、国際社会に主体的に生きる日本人としての責任を果たそうとする。	現代世界の地理的事象から課題を見いだし、それを系統地理的、地誌的に考察するとともに、国際社会の変化を踏まえて公正に判断する。	地図や統計、画像など地域に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択、活用することを通して現代世界の地理的事象を追究する技能を身に付けるとともに、追究した過程や結果を適切に表現する。	現代世界の地理的事象についての基本的な事柄や追究の方法を理解し、その知識を身に付けている。
評価方法	ワークシート レポート	定期考査 ワークシート 発表	定期考査 ワークシート	定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1	現代世界の系統地理的考察	・人口，村落・都市 ・人口問題 ・村落と都市 ・都市・居住問題 ・生活文化，民族・宗教 ・民族と宗教 ・現代世界の国家 ・民族・領土問題 ・地域区分のさまざまなスケール	○ ○ ○ ○ 	 ○ ○ ○ 	 ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ 	a：人口問題に対する関心と課題意識を高め，それを意欲的に追究し，捉えようとしている。地域ごとの生活文化の違いに関心を持ち学習を進めることができる。 国家について興味関心を持ち取り組むことが得きる。 b：民族・宗教について，民族とは何かを言語との関わりから，宗教とは何かを生活との関わりから，系統地理的に捉える視点や考察方法を基に多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 c：民族・宗教の分布や特徴，生活との関わりについて読み取ったり図表などにまとめたりしている。有用な情報を適切に選択して，これを基に，地域区分におけるスケールとは何かについて読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d：衣食住の分布や地域的差異の特徴や画一化の進行について，系統地理的に捉える視点や考察方法を理解し，その知識を身につけている。世界の言語分布や宗教の特徴，生活との関わりについて，系統地理的に捉える視点や考察方法を理解し，その知識を身につけている。 村落、地都市の形成とその特徴を理解する。	定期テスト ワークシート

2	現代世界の地誌的考察	・東アジア ・東南アジア ・南アジア ・西アジアと中央アジア ・北アフリカとサハラ以南のアフリカ ・ヨーロッパ ・ロシア ・アングロアメリカ	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	a:各地域に関心と課題意識を高め，それを意欲的に追究し，捉えようとしている。 b: 地域的特色や地球的課題を，特色ある事象と他の事象を有機的に関連づけて動態的に考察する方法を基に多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 c: 地域の統計や主題図・写真など諸資料を適切に収集し，収集した資料から，有用な情報を適切に選択して，これを基に，地域について読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d: 地域的特色や地球的課題について，特色ある事象と他の事象を有機的に関連づけて動態的に考察する方法を理解し，その知識を身につけている。	定期テスト ワークシート
3	現代世界の地誌的考察	・ラテンアメリカ ・オセアニア ・現代世界と日本	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	a:各地域に関心と課題意識を高め，それを意欲的に追究し，捉えようとしている。 b: 地域的特色や地球的課題を，特色ある事象と他の事象を有機的に関連づけて動態的に考察する方法を基に多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 c: 地域の統計や主題図・写真など諸資料を適切に収集し，収集した資料から，有用な情報を適切に選択して，これを基に，地域について読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d: 地域的特色や地球的課題について，特色ある事象と他の事象を有機的に関連づけて動態的に考察する方法を理解し，その知識を身につけている。	定期テスト ワークシート

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:思考・判断・表現
c：資料活用の技能 d:知識・理解

※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。